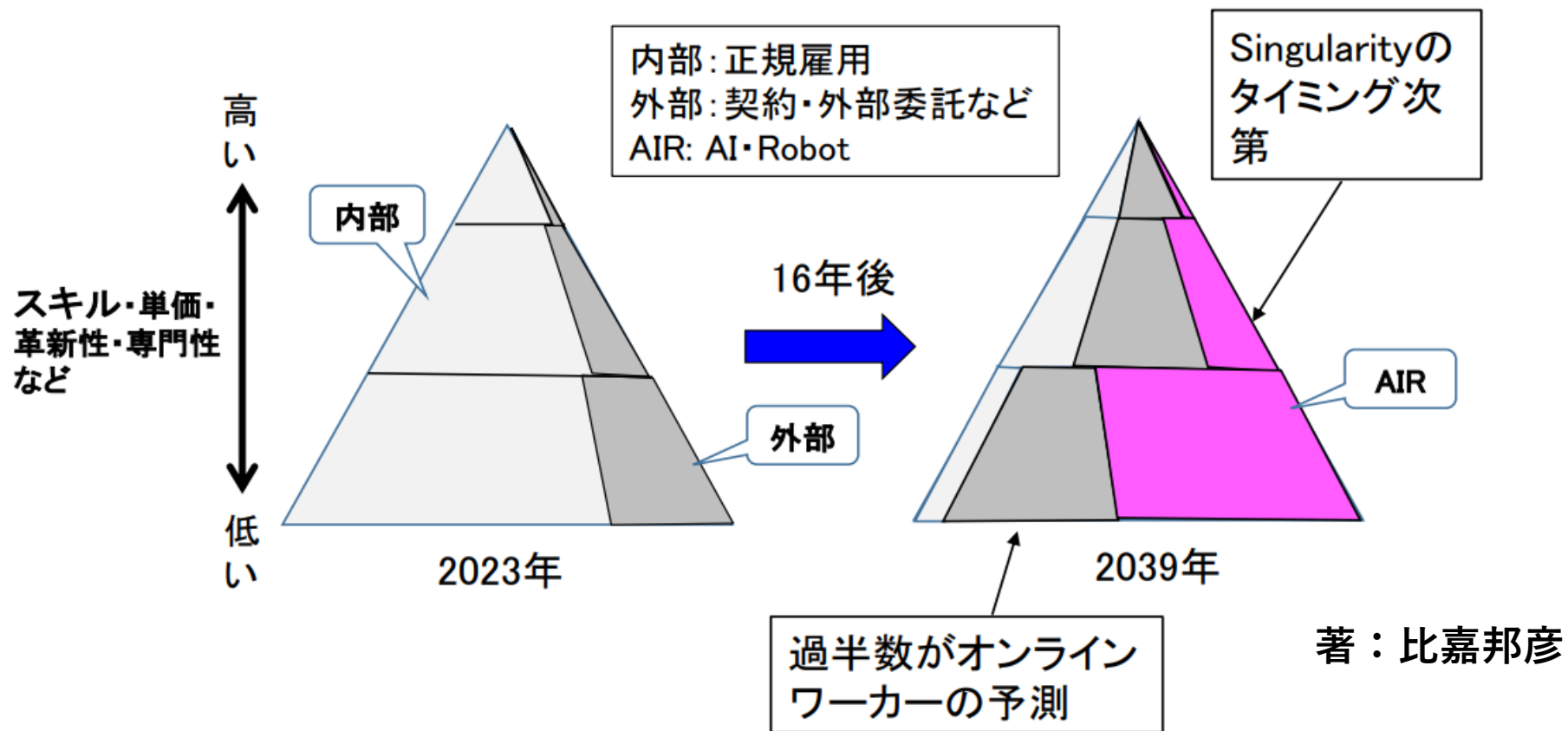


添付資料「本日の方向性」という中企庁の資料の中で、「3.慢性的な人手不足」「8.DXの進展」「1.人口減少による地方経済への影響」を解決するすべとして、以下の3点を提案する

- 1, 中小企業こそ業務委託（BPO）を推進し、テレワークを活用した全国の人財活用を行う。
- 2, テレワークでのコミュニケーション、マネジメントスキルが学べれば、外国人人財に頼らずともフルタイム外勤ができない全国の人財の「新しい働き方」が創り出せる。都心への一極集中ではなく、自分が住みたいふるさとで自分らしく働く事ができ、企業規模に関わらず自分や企業の成長を作り出せる。
- 3, 昨年秋より実施されたインボイス制度の不備により、インボイス番号を持たない事業者の消費税負担が、発注側に掛かってしまい、結果的にマイクロビジネスの企業規模拡大にブレーキがかかってしまう。

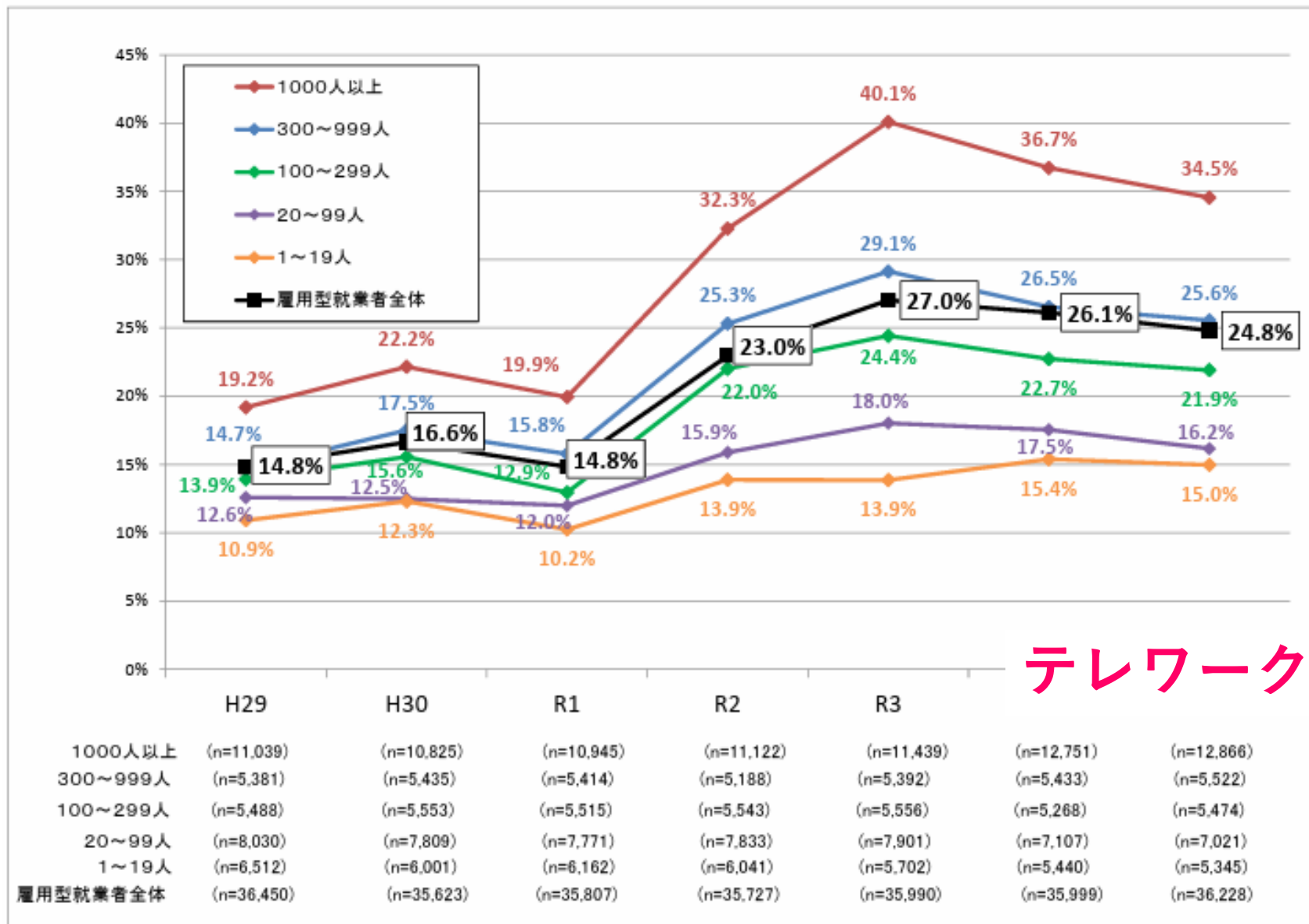
東京工業大学名誉教授 比嘉邦彦先生の予想

近未来の労働力構造の予想 (労働集約型を除く)



テレワーク実施率の推移

企業規模別テレワーカーの割合【H29-R5】



小規模
企業での
遅れ

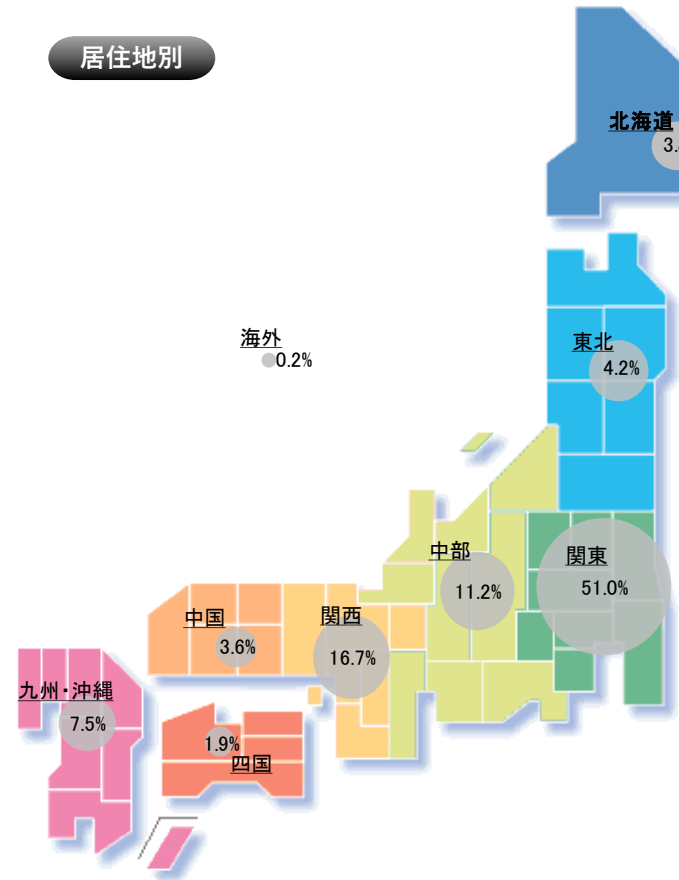
テレワーク導入率はDX化と正比例

令和5年度 テレワーク人口実態調査
- 調査結果 -

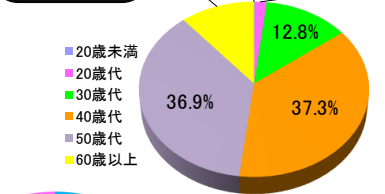
※単数回答

キャリア・맘登録会員の属性一覧

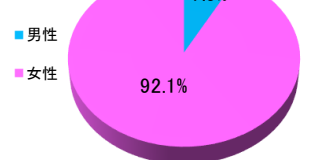
居住地別



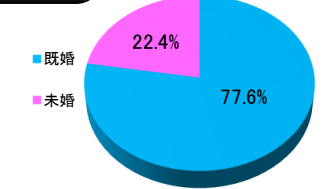
年齢別



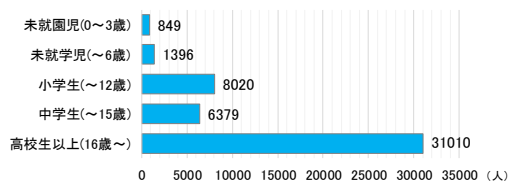
男女別



未既婚別



子ども年齢



年齢別	(人)	(%)
20歳未満	166	0.1%
20代前半(20~24)	258	0.2%
20代後半(25~29)	1686	1.5%
30代前半(30~34)	4932	4.4%
30代後半(35~39)	9448	8.4%
40代前半(40~44)	16717	14.9%
40代後半(45~49)	25168	22.4%
50代	41520	36.9%
60歳以上	12533	11.1%
合計	112428	100%

男女別	(人)	(%)
男性	8946	7.9%
女性	103713	92.1%
合計	112659	100.0%

未既婚別	(人)	(%)
既婚	81793	77.6%
未婚	23595	22.4%
合計	105388	100.0%

子ども年齢別	(人)	(%)
未就園児(0~3歳)	849	1.8%
未就学児(~6歳)	1396	2.9%
小学生(~12歳)	8020	16.8%
中学生(~15歳)	6379	13.4%
高校生以上(16歳~)	31010	65.1%
合計	47654	100.0%

居住地別	(人)	(%)	関東	(人)	(%)	関西	(人)	(%)	中国	(人)	(%)	四国	(人)	(%)	九州・沖縄	(人)	(%)	海外	(人)	(%)	合計	(人)	(%)	
北海道	4092	3.8%	北海道	4092	3.8%	三重県	948	0.9%																
東北	4539	4.2%	青森県	627	0.6%	滋賀県	1312	1.2%																
			岩手県	562	0.5%	京都府	1759	1.6%																
			宮城県	1532	1.4%	大阪府	7884	7.2%																
			秋田県	471	0.4%	兵庫県	4710	4.3%																
			山形県	469	0.4%	奈良県	1029	0.9%																
			福島県	878	0.8%	和歌山県	485	0.4%																
関東	55418	51.0%	茨城県	1868	1.7%				中国	3960	3.6%													
			栃木県	1054	1.0%	鳥取県	298	0.3%																
			群馬県	1059	1.0%	島根県	284	0.3%																
			埼玉県	10745	9.9%	岡山県	1018	0.9%																
			千葉県	6582	6.1%	広島県	1676	1.5%																
			東京都	21559	19.8%	山口県	684	0.6%																
			神奈川県	12551	11.5%	徳島県	349	0.3%																
中部	12163	11.2%	新潟県	1004	0.9%	香川県	538	0.5%																
			富山県	463	0.4%	愛媛県	911	0.8%																
			石川県	544	0.5%	高知県	302	0.3%																
			福井県	346	0.3%	福岡県	3229	3.0%																
			山梨県	463	0.4%	佐賀県	306	0.3%																
			長野県	1319	1.2%	長崎県	735	0.7%																
			岐阜県	948	0.9%	熊本県	712	0.7%																
			静岡県	1970	1.8%	大分県	1157	1.1%																
			愛知県	5106	4.7%	宮崎県	483	0.4%																
						鹿児島県	757	0.7%																
						沖縄県	737	0.7%																
						海外	241	0.2%																
						合計	108756	100.0%																

キャリア・맘登録会員の資格保有状況

オフィス系 4000名		語学系 2936名		医療・福祉・介護系 898名		保育・教育系 1179名	
秘書技能検定	762	TOEIC860点以上	185	医療事務	416	教員免許	733
シスアド	123	英検2級以上	1175	看護師	153	保育士	400
簿記2級以上	716	韓国語	40	介護福祉士	156	ベビーシッター	23
MOS・MOT	717	中国語	71	薬剤師	38	チャイルドマインダー	23
制作系 326名		人事・カウンセリング 374名		インテリア・CAD 140名		飲食・栄養士ほか 551名	
Webクリエイター 能力認定試験	84	産業カウンセラー	50	CAD	82	管理栄養士・栄養士	258
校正	38	キャリア・カウンセラー	56	インテリアコーディネーター	58	調理師	153

インボイス制度登録件数



※全体の件数は、人格のない社団等の登録数を含む。国税庁公表データ2023年3月末日現在

東京商工リサーチ調べ

2023年3月末
法人→97.1%
個人事業主→43.2%

※キャリア・ママ会員11万人のうち、
インボイス登録者は25名のみ

インボイス制度の問題点

- ・登録義務の負担
- ・登録拒否による取引減少

→インボイス制度のため、免税事業者は取引を継続してもらえない可能性があり、長い目で見ると人材活用機会損失となる

→システム導入やツール活用などで事務負担の軽減策が必要

日本テレワーク協会 中小企業部会のご案内

<2020年度>

中小企業向けQ&Aサイト公開

「さあ始めよう！テレワーク
これであなのお悩みを
一気に解決～」



<2022年度>

Q&Aサイト、電子書籍をバージョンアップ

TeleWorkBook2023
(全6巻)を発刊



<2021年度>

電子書籍 全6巻を発刊
(kindle)

「テレワークに躊躇している
あなたのハテナにこたえる」



<2023年度>

テレワークに関する
取り組みのベンチ
マーキングを実施

テレワークNEXT
参画

・東洋通信工業(12月)



・キャリア・맘(2月)



・リコー・ジャパン(3月)

